

ツマグロアオカスミカメ (Pale green plant bug)

Apolygus spinolae



成虫(体長4~6mm)



害を受けて穴があいた葉

特徴

ヨモギなどの雑草地で増えますが、茶にも発生して葉を加害します。

発生する地域は限られていますが、毎年のように被害をもたらします。

被害と対策

新芽や新しい葉にストロー状の口を挿し、葉に穴を開けるので、できあがった茶の見た目が悪くなります。新芽の小さいうちに被害を受けると、新芽の生育が止まり収量が減ります。

茶園の周りの雑草(ヨモギ、アレチノギク)を取り除くことが大切です。